

2月のけんこう

申問 健康増進課(土浦市保健センター ☎826-3471)

土浦市特定不妊治療費助成事業

市では、不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けている方に治療費の一部助成を行っています。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

対象者／法律上の婚姻をしているご夫婦で、夫または妻のいずれか一方が市内に住所を有している方(所得制限あり)

対象となる治療／県が指定する病院で受けた不妊治療(体外受精・顕微授精)で次に該当するもの

●茨城県不妊治療助成を受けた治療で、県の助成額を越える治療費があるもの

●茨城県不妊治療助成の助成年限および年間助成回数を越えたもの

※治療内容は茨城県不妊治療助成事業に準じます。

対象となる治療期間および申請期限／

●治療終了日が平成25年4月1日から平成26年3月31日までのもの…平成27年3月31日まで

●治療終了日が平成26年4月1日から平成27年3月31日までのもの…平成28年3月31日まで

助成額／1回の治療につき5万円まで

助成回数／10回まで(平成23年度以降に助成を受けた回数も含みます)

献血のお知らせ

2月20日(金)…イオンモール土浦(上高津)
午前10時～11時45分、午後1時～4時

2月20日(金)…市役所
午前9時30分～11時45分、午後1時～4時



インフルエンザ予防接種費用の償還払い

助成対象者が平成26年10月1日から12月31日に協力医療機関外で接種を受けた場合、接種費用の一部(公費負担額上限)を助成する「償還払い」の制度を利用できます。該当する方は、お早めに申請をお願いします。

対象者／接種日に市内に住民登録がある13歳未満のお子さまおよび65歳以上の方

持参するもの／医療機関発行の領収証原本、予診票、振込口座が分かるもの、はんこ

申込方法／郵送または直接(郵送の場合は申請書を郵送しますので、健康増進課へお問い合わせください。)

フットケア教室(足の健康講座)

足元から若々しく！正しい靴の選び方や歩き方、転倒予防のための適切な足の手入れ、自分で出来る足の健康体操などを身につけられます。

対象者／市内に居住している65歳以上の方

とき・ところ／

三中地区公民館…3月3日(火) 午前10時～11時30分

一中地区公民館…3月11日(水) 午前10時～11時30分

講師／磯野知子さん(幸和義肢研究所 義肢装具士)

定員／各30人(先着順)

申込方法／電話で



健康教室

感染性腸炎

土浦市医師会
菊地正臣(菊地内科医院)

感染性胃腸炎とは、主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。

原因となるウイルスには、「ノロウイルス」、「ロタウイルス」、「サポウイルス」、「アデノウイルス」などがあり、主な症状は腹痛・下痢、嘔吐、発熱です。

これらの胃腸炎は、症状のある期間が比較的短く、特別な治療法がないことから、ウイルス検査を行わず、流行状況や症状から「感染性胃腸炎」と診断されることもあります。1～2日間の潜伏期間を経て、嘔気・嘔吐、下痢・腹痛、37℃台の発熱がみられます。

特にノロウイルスは、カキなどの旬になる冬場から春先に流行し、誰にでも何回でもかかります。感染経路はほとんどが経口感染し、小腸で増殖します。次のような感染様式があると考えられています。

①患者のノロウイルスが大量に含まれる糞便や吐物から人の手、トイレ、手すり、ドアノブなどを介して二次感染、②家庭や共同生活施設など、人同士の接触する機会が多いところで人から人への飛沫感染、③食品取扱者(食品の製造者、飲食店における調理従事者、

家庭)が感染しており、その者を介して汚染した食品を食べた場合、④汚染されていた二枚貝(カキ、シジミ、あさり、ハマグリなど)を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合(カキなどでは中心部が85～90℃になるように90秒間以上の加熱が必要になります)、⑤ノロウイルスに汚染された井戸水や簡易水道を消毒不十分で摂取した場合、などがあります。

ウイルスを原因とする感染性胃腸炎への特別な治療法はなく、症状を軽減するための処置(対症療法)が行われます。乳幼児や高齢者では下痢などによる脱水症状を生じることがありますので早めに医療機関を受診することが大切です。水分をこまめ摂取し、安静に努め、回復期には消化しやすい食事をするように心がけましょう。症状が消失した後も、約1週間(長いときには1ヶ月程度)は便の中にウイルスが排出される可能性があるため、手洗いを励行することが大切です。トイレを利用した後や調理前後や食事前には、流水と石鹸で、手のひら、手の甲、指先と爪、指の間、親指、手首をまんべんなく洗いましょう。